

# 地域活動 レポート

令和8年6月  
No.63

東淀川区役所  
地域課（地域）

06-4809-9509

tm0011@city.osaka.lg.jp



## ■事業を「見える化」する 下新庄地活協の年間スケジュール一覧表（4月30日）

各地活協の運営委員会では、令和7年度の事業報告および令和8年度の事業計画が配布されます。4月30日の下新庄地域活動協議会の運営委員会では、令和7年度事業報告と令和8年度事業計画を一覧表にまとめて配布されました。まとめるにあたっては、令和7年度に作成した「東淀川区 地域活動協議会 運営の手引き（第一版）」の「付録8 スケジュール一覧表」掲載の「部会年間活動事業調整一覧表」を活用されています。

一覧表として整理したことで、各部会が「いつ」「どのような事業を実施するのか」が一目で分かるようになりました。特に下新庄地域活動協議会では、令和8年度から部会数が4から7へ増える予定であり、事業の実施時期や内容を「見える化」できた点は大きな効果だと感じました。

地活協の皆さま、「東淀川区 地域活動協議会 運営の手引き（第一版）」の活用方法につ

いては、地域課までお気軽にお問い合わせください。

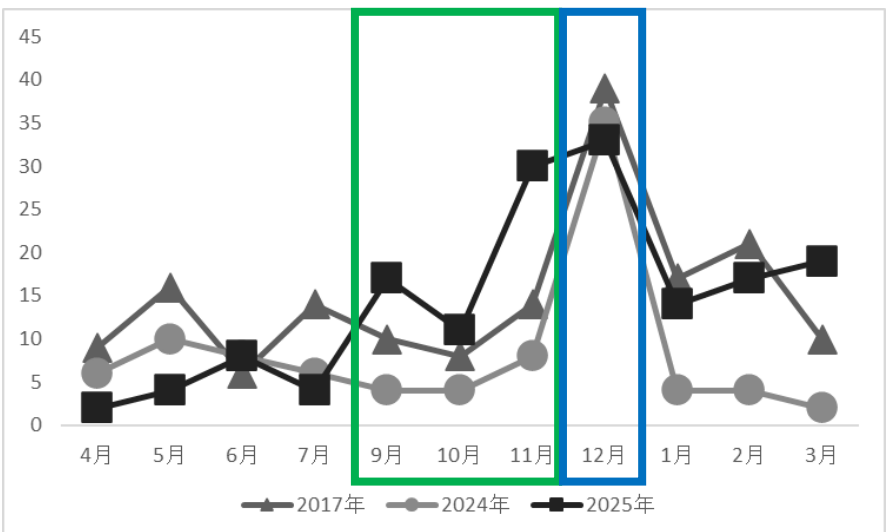
## ■イベント予約が定例参加につながる 新庄地域の子育てサロンの工夫

令和7年5月号「子育てサロンの利用状況について」でお伝えしましたが、ここ数年の子育てサロンの活動回数はコロナ前の回数に戻ったにもかかわらず、利用者数は戻っていません。しかし、令和7年度の利用者数が令和6年度より大きく増加し、コロナ前の水準に戻った地域があり、お話を伺いました。

下記のグラフは、新庄地域の子育てサロンの平成29（2017）年（▲）、令和5（2024）年（●）、令和6（2025）年（■）の各月の利用者数の推移です（8月はお休みです）。このグラフを見ると、12月の利用者数が毎年多くなっています。背景には、12月にクリスマス会が開催されることがあると考えられます。

令和7年度の利用者数が令和6年度より大きく増加したのは、12月より前の9月から11月の利用者数の合計が令和6年度は16なのに対し、令和7年度は58と大きく増加したことが影響していると思われます。

これは令和7年度から12月のクリスマス会で行われるワークショップの予約を9月から11月の子育てサロンで受け付けたからで



す。事前予約をすることによって子育てサロンはワークショップに参加する人数を事前に把握することができましたし、利用者も予約をしているので安心してクリスマス会に参加することができました。しかも9月から11月の子育てサロンの利用者数も増加させることができました。

定例事業への参加につながる工夫として、他地域においても参考となる取組だと感じました。